

2025 年 2 月 6 日

通貨ニュース

フィリピン: サラ・ドゥテルテ副大統領の弾劾 訴追案が下院で承認

フィリピン下院はロドリゴ・ドゥテルテ前大統領の長女サラ・ドゥテルテ副大統領の弾劾訴追案を 2 月 5 日に承認した。ベラスコ事務総長は下院本会議で 306 人の議員のうち 215 人が弾劾訴追案を支持したことを明らかにした。なお、弾劾訴追には下院議員の 3 分の 1 の賛成が必要とされる。弾劾訴追案は上院に送られ、23 人の上院議員による弾劾裁判が行われる見通しだ。5 月の統一国政・地方選挙(中間選挙)を前に、マルコス政権とドゥテルテ家の対立がさらに激化した格好となる。

マルコス大統領とサラ・ドゥテルテ副大統領の関係悪化が一線を越えたのはサラ・ドゥテルテ副大統領の物議を醸す発言が発端だ。2024 年 11 月 23 日に記者会見でサラ・ドゥテルテ副大統領は自分が殺されるようなことがあれば、マルコス大統領夫妻とロムアルデス下院議長を暗殺するよう殺し屋を雇ったと述べた。その後、複数の市民団体から副大統領の弾劾を求める請書が下院に提出されていた。

サラ・ドゥテルテ氏は 2022 年の大統領選挙でマルコス候補と共闘し、両者とも当選を果たした。当初はマルコス大統領とサラ・ドゥテルテ副大統領の関係は良好だったが、マルコス政権が「麻薬戦争」と呼ばれる強硬な違法薬物対策を展開したロドリゴ・ドゥテルテ前大統領に対する国際刑事裁判所 (ICC) の捜査に協力する姿勢を示した。また、憲法改正を進めていることや、副大統領の機密費の不透明な使用が問題視され議会在が 2024 年度予算で副大統領の機密費を承認しなかったことなどが、両者だけにとどまらず、マルコス家とドゥテルテ家の対立を招いた。蜜月関係にあったはずの両家の政治的な連携に亀裂が生じ、2024 年には関係悪化が露呈した。現行の憲法規定ではフィリピン大統領は 1 期 6 年とされている。この任期の制限はマルコス大統領の父親の故マルコス元大統領による独裁政権の反省から設けられた。このため、現状 2028 年の次期大統領選にマルコス氏は出馬できない。マルコス政権は大統領の任期制限の緩和を狙っている。仮に憲法が改正されれば、長期独裁政権を危惧する声もある。また、次期大統領選への出馬を狙う副大統領にとっても不都合があるだろう。ロドリゴ・ドゥテルテ前大統領もサラ氏と共にマルコス政権を批判している。なお、サラ・ドゥテルテ副大統領は 2024 年 6 月に兼務していた教育相の辞任を発表し、マルコス政権から距離を置く姿勢を示している。

副大統領の弾劾訴追案の承認を受けた PHP の反応は現時点では限定的となっている。しかし、マルコス家は首都マニラにあるルソン島を地盤とし、ドゥテルテ家はミンダナオ島のダバオ市を地盤とし両家の対立が支持者間での抗争勃発の引き金になり、治安悪化を招くことも考えられる。治安悪化は PHP の重しとなる可能性があり、今後も利下げを検討しているフィリピン中央銀行 (BSP) の足枷となるリスクもあるため、今後の情勢に注視が必要となるだろう。

金融市場部
大島 由喜
03-3242-7065
yuki.ooshima@mizuho-bk.co.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。